東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

## <u>不適合情報</u>

2025年1月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	5号機	建屋の扉点検において、海水熱交換器建屋西側扉に遠隔操作での施錠不可(1箇所)、東側扉に開閉動作不良(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/23	
2	7号機	建屋の扉点検において、6号機タービン建屋西側扉に遠隔操作での施錠不可(1箇所)、北側扉に施錠信号の未出力(1箇所)を確認した。また7号機タービン建屋北側扉(1箇所)・西側扉(1箇所)に施錠信号の未出力、原子炉建屋南側扉に遠隔操作不可(1箇所)、北側扉に解錠不可(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/25	
3	7号機	中央制御室において、新規制基準防災監視盤に荒浜側高台ヤード第二ガスタービン発電機車の炎感知器故障警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。現場監視盤の状況から感知警報伝送回路の不具合と推定。当該感知器を点検し健全性確認を実施。なお、事象発生直後から熱感知カメラによる代替監視を行っているため、火災監視に影響なし。	2025/01/05	
4	その他	発電所構内の協力企業事務所において、火災警報設備に通信障害警報が発生した。監視センターからの指示により警備員が監視機器の電源断操作を行ったが、操作前の設定切替を失念したため火災警報発生(誤報)の通知メールが関係者に送信されたことを確認した。障害発生時の対応手順を再確認し関係者に周知。	2024/12/15	